



北海道北見支援学校

学校だより

第2号



令和5年 7月26日（金）発行

教育目標：一人一人の児童生徒が自立し、社会参加するための教育を目指す
☆生活する力 ☆協力する力 ☆はたらく力 ☆とりくむ力

「1学期での達成感や充実感を次の学習へ」

教頭 原 田 誠 治

1学期を終えることができました。今年は児童生徒が楽しみにしていた小中学部の運動会、高等部の体育祭を開催することができました。

5月下旬の運動会の練習が始まる時期は、気温がやや低めの日と高めの日の寒暖差が大きな日もありましたが、北見らしいさわやかな気候となり、子どもたちは外での活動を含め様々な学習に元気に取り組むことができました。

6月10日（土）に開催しました小中学部の運動会当日は、御来賓の皆様をはじめ、御家族の皆様、本校の卒業生や旧職員など多くの方々に来ていただくとともに、各種目に取り組む子どもたちに対し、最後まで温かい応援をしていただき、本当にありがとうございました。

皆様の応援によって、子どもたちは、練習のとき以上に真剣に取り組み、持てる力を精一杯発揮することができたと思います。

高等部の体育祭は、6月16日（金）の平日開催でしたが御家族の皆様に来ていただき、諦めないで最後までやりぬく姿を見ていただきました。

体育祭を通して得られた達成感や充実感は、必ず次の学習活動の意欲へとつながっていくと考えます。

さて、本校高等部では現場実習（職場体験学習）を実施しています。

この現場実習では、職場での体験を経験することで望ましい勤労観や職場観の育成、働くことや学ぶことへの意義理解や将来の進路決定に向けた意識付けを育てる学習を行っています。

体験の場を提供してくださる実習先の皆様には、御協力を心から感謝いたします。経験を通して、生徒一人一人が達成感や充実感を得ることができました。ありがとうございます。

明日から、夏休みになります。

夏休み期間中、児童生徒には規則正しい生活に心掛け、この季節ならではの活動をたくさん味わってほしいと願っています。外で活動する機会も多いことから、特に交通安全には気を付けていただきたいと思います。

2学期も引き続き感染症の予防と感染拡大防止に取り組みながら、子どもたちが張り切って勉強したり笑顔で遊んだりすることができる学校を目指しますので、今後とも皆様の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。